

1. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること

藍野大学は、建学以来「病める人々を医やすばかりでなく慰めるために」をモットーとして医療専門職の育成に努めてきた。この理念は、「高度な専門的技量によって病気を医学的に治療すると同時に、患者様の心に慰めを与える人間性豊かな医療人であること」を教育理念として示したものである。

このような教育理念を有する本学の教職教育にとって、その主要な社会的使命は、医療保健と学校教育に関する高度な専門性と人間性豊かな資質を持つ教員の養成である。

本学教職教育は、これらの基盤の上に、

- (1)看護学と教育学の専門知識と技術を修得し、倫理観の確立、コミュニケーション能力の会得に必要な幅広い教養を身につけた教員の育成
 - (2)児童生徒の心身の状態等を科学的に評価・判断し、看護学と教育学に根ざした問題解決に取り組む意欲と実践力のある高校教諭(看護)及び養護教諭の育成
 - (3)医学、看護学、教育学、その他関連分野にグローバルな関心を寄せ、主体的に自己研鑽を重ね、他者との協働、職責の自覚、自律的行動ができる教育者の育成
- の3点を教育目標とし、有為な教員の養成を推進する。